

基本情報



【年齢】
43歳
【出身地】
宮城県栗原市
【転出元】
宮城県仙台市
【前職】
会社員（建設会社）
【活動時期】
R4.4～R7.3

協力隊に応募したきっかけ

大好きな地元、栗原市のために働きたい一心で協力隊に応募しました。きっかけになったのは約10年前、母校の岩ヶ崎高校が無くなるかもしれないという噂を耳にした事です（現在も無くなっておりません）。母校と地元が大好きだった私は、寂しさと共に帰郷して地域に貢献したい気持ちを強く持ちました。それからUターン移住までの間に独学でwebのスキルを習得、地域に愛されるクラフトビール醸造所を設立する事を決め、協力隊に応募。妻と当時1歳の子どもと共に移住しました。

今後の抱負・任期後の目標

来年、地域に愛されるクラフトビール醸造所を設立します。資金、技術、経験がどれも無くゼロから立ち上げるため、地域の方と一緒に造り上げる事が出来るのが強みだと考えております。協力隊になってからお会いする方全員にクラフトビール醸造所を造りたいとお話しし、大変多くの方に応援をいただいております。地域の皆さんと一緒に、「どうやったら地域に愛されるか」を考え、地域のお店や会社、ブランドとコラボし栗原市の素晴らしさを発信していきたいと考えております。

活動内容

●商店街の新規出店のサポート

六日町通り商店街シャッター開ける人！として、新規出店のサポートを行っております。先輩協力隊の活躍もあり、シャッター商店街から8年で21店舗の新規出店、2021年はばたく商店街30選に選出されるという実績を残しております。



●商店街のイベントの企画・運営

商店街の集客イベントとして春から秋にかけて定期的にイベント実施しております。中でも40年続く「くりこま夜市」は、一時期は来場者が少なすぎてイベント自体を止める案が出たところから、本年は一回あたり1万人の来場者を記録するまでになりました。



●クラフトビール醸造所立ち上げ

商店街のシャッターを自身でも開ける活動として、クラフトビール醸造所を造ります。地域の高校によるラベルデザインや、農家さんに協力していただき特産品であるお米を原料にする等、地域みんなで造るビールを目指します。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
（メールアドレス（個人））daiki.miura0521@gmail.com
（電話番号（個人））080-3325-2823

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
（Facebook）<https://www.facebook.com/daiki.miura.142/>

